

網干総合車両所 環境方針

I. JR西日本の基本的な考え方

JR西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

1. 私たちは、地球環境にやさしい企業グループを目指し、資源の適正かつ有効な活用を図ります。
2. 私たちは、地球環境保護のために、技術開発や創意工夫に努めます。
3. 私たちは、常に地球環境保護を意識して行動します。

～車両所行動指針『お客様のために技術力と連携でより高い目標に挑戦しよう！』～

II. 基本方針

網干総合車両所は、アーバン・ネットワークを走る大半の電車を主に担当しており、お客様に安全・安定・おもてなしを提供するため、日夜在来線車両の運用および車両の点検・整備・改良を行っています。鉄道は、他の輸送機関と比較し省エネルギー性に優れており、その特性を最大限発揮して、多くの方々に喜んでご利用いただけるよう、総合車両所の技術と総力を結集し、安全・安定・快適なサービスを提供するとともに、JR西日本の地球環境に対する基本的な考え方に基づき、地球環境にやさしい総合車両所を目指します。

1. 私たちは、お客様のかげがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を常に心がけ、重大事故防止・重大労災防止はもちろんのこと安全最優先の意識の浸透を図ります。
2. 私たちは、将来にわたり安定した品質の高い車両を提供するため、人材育成及び技術、技能の向上そして職場環境改善に取り組み、安定輸送に大きな影響を及ぼし無用なエネルギーの消費につながる、輸送障害の削減と輸送障害発生時の早期復旧に全力で取り組みます。
3. 私たちは、安全性と快適性を兼ね備え、環境にやさしい車両を提供するため、積極的な車両保全や車両改良に取り組みます。
4. 私たちは、事業活動及びサービスが環境に与える影響を常に認識し、法規制・協定を順守し、環境保護に向けて技術的・経済的に可能な範囲で目標を定め、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。
5. 私たちは、大気、水質のクリーン化に取り組むとともに、地域活動に参加することにより、地域住民とのコミュニケーションを図り、地域社会に貢献します。
6. 私たちは、環境に負荷を与える化学物質などを、可能な限り負荷の小さい代替物質への転換を図るとともに、物質の適正な管理・削減により汚染を予防します。
7. 私たちは、廃棄物のリユース・リサイクル化を促進し、廃棄物の管理・回収を行い可能な限り削減に取り組みます。
8. 私たちは、網干総合車両所内で働く全ての人々が一体となった環境保護活動を推進するため、環境方針の周知徹底を図るとともに、環境教育・所内報などの活用で意識改革を図り、常に地球環境保護を意識して行動します。

本環境方針は、利害関係者に開示します。

網干総合車両所長

羽田 克幸

策定：2017年 4月24日

改訂：2019年 4月18日